

防災キャンプ



「大地震の発生から体育館における避難所の立ち上げ」をテーマに、避難所生活を体験する2日間です。

内 防災のお話、地震体験車、煙体験、応急救護訓練など

日 7月28日(土)～29日(日)

泊2日

小針小学校

町内在住の小学3～6年

定員 80名 (応募者多数の場合
は抽選)

会費 1,500円 (保険代、
食費等)

主催 防災キャンプ実行委員会

●中学生の運営ボランティア
も募集しています

対象 町内在住の中学生

※応募者多数の場合は抽選
申込用紙に必要事項を記入の
うえ、生涯学習課へ提出

※申込用紙は生涯学習課・総
合センター・図書館・ゆめく

るの各窓口で配布します。ホームページからもダウンロードできます。

生涯学習課内2542

フレンドシップセミナー

異年齢交流を通して、多様な人の多様な生き方を受入れられる心を育てよう。「子ども」「も「大人」も参加できます。最後に革細工体験があります。

8月9日(木)午後

会場 産業・教育資料室きねがわ(東京都墨田区)

交通 ▼中型バス

定員 25名

対象 町内在住の小学4年生以上の方

料金 500円程度 (革細工体験代)

申込 6月20日(水) (必着) まで

に往復はがきに①参加者氏名(ふりがな)②保護者氏名(未成年の場合)③住所④電話番号⑤年齢・学年を記入のうえ、生涯学習課フレンドシップセミナー担当まで郵送

募集します

放課後児童クラブ支援員・補助員

元気な子どもたちに囲まれてお仕事しませんか?複数のスタッフで担当するので安心です。同時に夏休み期間中の全員に結果を7月上旬までに通知します。詳細は参加者決定後通知します。

内 放課後等に保護者がいない家庭の児童をお預かりし、遊び等を通じてさまざまな指

障がい児保養招待夏の思い出を社協とつくりませんか?

8月23日(木)

会場 東京ディズニーランド

対象 町内在住の障害者手帳をお持ちの児童(平成12年4月2日以降生まれの方)とその家族

料金 1人3,000円(1世帯につき3名まで、3歳以下無料)、4人以上以降通常料金無料)

申込 6月29日(金)までに印鑑と障害者手帳を持参のうえ、社会福祉協議会へ

定員 94名

※応募多数の場合は抽選

賃金 1人3,000円(1世

帯につき3名まで、3歳以下無料)、4人以上以降通常料金無料)

申込 6月29日(金)までに印鑑と障害者手帳を持参のうえ、社会福祉協議会へ

定員 94名

※応募多数の場合は抽選

賃金 1人3,000円(1世

帯につき3名まで、3歳以下無料)、4



小便石上長の
一段上へ・一段上へ

かしこく生きる！

高齢化社会を向かえ、老後安定した生活を送るためにには、収入と支出の2つのことを考えなければなりません。1つは収入を増やすこと。もう1つは支出を減らすこと。前者も大事ですが、努力が必ず報われるとは限りません。一方で、支出を減らすことはどうでしょう。これは必ず結果として現れます。将来、支出の少ない生活を送るために今やつておかなければならないことを考えることが大切ですね。



部屋干しが早く乾く裏ワザ

洗濯物の下に新聞紙

部屋干した洗濯物の下に新聞紙を敷くと湿気を取り早く乾きます。新聞紙をクシャクシャにしてから置くと、より効果的に湿気を取ります。

角ハンガーはアーチ干し

角型ハンガーに干す時は、両端から丈の長いものをかけていき、真ん中が短いものになるよう、横から見てアーチ状になるように干します。こうすると空気の流れができ、効率よく乾きます。

ハンガーは間隔をあけ段々干し

洗濯物を早く乾かすコツは「密集させない」「重ねない」がポイント。ハンガーとハンガーは10cmほど間隔を開け、長いもの、短いもの…と交互に段々になるように干せば、洗濯物の間に空気の流れができ、早く乾きます。

ズボンは裏返し立体的に干す

ズボンは裏返してピンチハンガーなどで立体的に干しましょう。ピンチハンガーがなければ、針金ハンガー2本をクロスすれば立体的に干せますよ。

おまかせでんき.comホームページで!

もっとおしゃれな
家計計画の方は



おまかせ電力 株式会社
Powered by KODEN

株式会社 恒電社 〒362-0811 埼玉県北足立郡伊奈町西小針6-108

おまかせでんき.com KODEN ENERGY BANK.

みんなに 伊奈 いちばん

0120-372-171

でんきのちからで伊奈町からすべての人を幸せに 恒電社 かわら版

こうでん通信 第4回

再生可能エネルギーが「主力電源」に！

電気 は貯めることが難しいって知っていますか？発電所で作られた電気は送電線を通って一瞬であなたのところに届き、光になってあなたの手元を照らします。ところが送電線を流れる大量の電気をためおく蓄電池はありません。そこで全国規模で必要な電気を予測し、準備をして無駄のないようにしているのです。この考え方では大規模でより安定した発電所が求められ、日本では石炭・原子力・水力発電を「主力電力」と位置づけ発電量をコントロールしてきました。さらに、原子力はCO₂を出さないつまりエコだということで、使われてきたのです。

ところが自然エネルギー先進国のドイツでは、お天気に左右される太陽光や風力発電など再エネ発電が「主力電源」として使われています。更に世界に先がけ、脱原発政策で原発はゼロ、電力調整用として天然ガス（比較的CO₂の発生が少ない）を燃やし、地球温暖化を抑える発電が実現しています。

そして、日本も変わろうとしています。今春、経産省は、再エネを「主力電源」とする方針を打ち出しました。ただ、既存のインフラ構造を大きく変えにくく必要があるため簡単には方向転換ができません。ドイツと比較すると、日本のエネルギー改革は始まったばかりです。



そこでコデングループでは、政府の政策を後押しするように、メガソーラーの建設を加速しています。今建設中の発電所は、完成すると日本一の発電量を誇る発電所になります。「ソラーシェアリング」という新しい発電所で、農業ながら太陽光発電をするというプロジェクトです。CO₂ゼロで発電、地面では植物がCO₂を酸素に変換、電気と植物を生産できる施設です。さて、次回は、「主力電源」は家庭や会社から、太陽光発電と電池でドイツを追い越そうというお話です。



壊れる前にエコキュートを交換工事！ 電気工事 行ってきました

今回はエコキュートをご使用のお客様のエコキュート交換工事に行ってきました。お客様は2005年に二世帯住宅でエコキュート2台を設置されました。1階のご両親世帯のエコキュートは10年を過ぎた頃から昨年までに2回故障し修理。その後1階のエコキュートは使われなくなりましたが、再度タンクから水漏れ。これを機会に2台のエコキュートを見直すことに。故障しているエコキュートは撤去し将来配管を再利用できるように、故障したことのない2階世帯のエコキュートも壊れる前に交換したいとのご依頼でした。

年度末でメーカー欠品中という事態でしたが、早めにご相談いただいてたので無事、故障する前に交換できました。以前は370Lの通常タイプでしたが、娘さんも大きくなられたので460Lパワフル高圧タイプに交換しました。10年を経過したエコキュートは、壊れる前の交換をおすすめします。突然の故障はお風呂に入れず大変不便だからです。



交換前



交換後



配管は将来再利用できるようにしました。